



東北大学

平成 21 年 11 月 27 日

報 道 機 関 各 位

東北大学多元物質科学研究所

第 2 回先進材料に関する東北大学－フランス研究機関 合同ワークショップ (Frontier2009) 開催のお知らせ

1. 概要

東北大学は、フランス研究機関と先進材料に関する合同ワークショップを開催します。フランスからは、アルビ鉱山大学、トゥールーズ大学、国立応用科学院トゥールーズ校、レンヌ第一大学、リヨンクラウディオベルナル大学の研究者が、東北大学からは多元物質科学研究所を世話部局として、工学研究科、環境科学研究科、金属材料研究所、電気通信研究所の教員および院生が参加します。

本ワークショップは、フランス研究機関と東北大学間の先進材料共通研究分野におけるシナジー効果から次世代の産業発掘と、また学生間の学位相互取得体制構築などを目標として 2008 年度からスタートしたものです。昨年度第一回はフランスのアルビ市およびレンヌ市で開催され、今年度は仙台市東北大学片平キャンパスで開催するものです。討議する分野は、医薬品も含めた粉体工学、環境科学技術、材料科学、情報通信デバイス・材料であり、3 日間で 21 件の口頭発表、101 件のポスター発表が予定されています。参加者は両国から 170 人が見込まれます。初日の開会式では、東北大学井上明久総長とレンヌ市との姉妹都市仙台市から歓迎の挨拶とアルビ鉱山大学およびレンヌ第一大学から挨拶があり、引き続き基調講演と口頭発表でワークショップが行われます。

今回は、地球規模で問題になっている資源戦略に関する中村崇教授の基調講演が注目されます。わが国の資源問題を環境・材料科学・都市鉱山など様々な視点で解説し提言される予定です。続けてアルビ鉱山大学のバロン教授による省エネルギー粉体処理、電気通信研究所での情報通信デバイス材料に関する先端研究結果が紹介されます。多くの方々に参加いただけると幸いです。

詳細は、後述「5. 概要およびプログラム」でお知らせする URL をご覧ください。

2. 日時、場所

日 時：平成 21 年 11 月 30 日 (月) - 12 月 2 日 (水)

場 所：東北大学片平さくらホール および 材料物性研究 I 棟大会議室
(いずれも片平キャンパス)

3. 主催 東北大学 世話部局 多元物質科学研究所

4. 共催 青葉工学振興会、東北大学グローバル COE、電気通信研究所、日本金属学会東北支部、鉄鋼協会東北支部、資源素材学会東北支部、在東京フランス大使館、仙台観光コンベンションセンター、レンヌメトロポール など

5. 概要およびプログラム : <http://andy.tagen.tohoku.ac.jp/frontier2009/index.html>

6. 参加費 : 無料 12月1日夜のバンケットのみ有料 (1000円)

7. 主な講演者
(フランス側)

- M. バロン アルビ鉱山大学 教授
- A. ディーリク アルビ鉱山大学 教授
- G. ベルンハルト トゥールーズ大学 教授
- H. ケイリュ レンヌ第一大学 副学長・教授
- D. モリノー レンヌ第一大学 教授
- G. ブーロン リヨンクラウディオベルナーレ大学 教授

(日本側)

- 中村 崇 東北大学多元物質科学研究所 教授
- 室田 淳一 東北大学電気通信研究所 教授
- 千葉 晶彦 東北大学金属材料研究所 教授
- 小池 淳一 東北大学工学研究科 教授
- 久保 拓也 東北大学環境科学研究科 助教

(お問い合わせ先)

東北大学多元物質科学研究所

担当者 : 田中 俊一郎 教授

frontier@res.tagen.tohoku.ac.jp

Tel/Fax : (022)217-5749